

岩倉市農業委員会委員の推薦・募集要領

現職の委員の任期満了に伴い、農業委員会等に関する法律（以下、「法」といいます。）第9条第1項の規定に基づき、農業委員会の委員を以下のとおり募集します。

1 推薦又は募集の対象

農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化の推進（担い手への農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進）に関する事項その他の農業委員会の所掌に関する事項に関し、その職務を適切に行うことができる者。

2 推薦又は募集の期間

令和8年3月2日（月）から令和8年3月31日（火）まで

3 推薦又は応募の資格要件

推薦を受け、又は応募できるのは、次のいずれにも該当する方です。

- ① 法令等上兼職が禁止されている職に就いていない方
- ② 暴力団又は暴力団員若しくは暴力団員と密接な関係を有していない方
- ③ 破産手続きの開始の決定を受けて復権を得ない者でない方
- ④ 禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者でない方

4 推薦又は応募の方法

別添の推薦書又は応募申込書に所要事項を記入し、岩倉市役所4階商工農政課へ提出してください。なお、郵送による提出も可とします。（当日消印有効）また、提出された推薦書又は応募申込書は返却しませんのでご了承ください。

※ 推薦を受け、又は応募する人の本籍地の市町村（市民課、住民課等）が発行する「身分証明書」を必ず添付してください。

※ 法律等の規定により、推薦書又は応募申込書に記載された事項については、推薦をする者（個人に限る。）、推薦を受ける者及び応募する者の住所を除き、全て公表となりますのでご承知ください。

※ メール及びFAXによる提出は受け付けしません。

5 審査項目

- ・ 農業委員会総会や研修等への出席、現地調査や面談などが可能か
- ・ 経歴（職歴）、地域活動歴から農業委員としての活躍が期待できるか
- ・ 農業経営の状況から農業委員としての活躍が期待できるか
- ・ 推薦理由や応募の理由又は動機から、熱意と意欲があるか
- ・ 青年、女性、農業関係団体からの推薦など

6 候補者の選定

推薦若しくは応募による候補者の総数が定数を超えた場合、又は市長が必要と認めた場合は、岩倉市農業委員会委員候補者等選考委員会において候補者を選考します。なお、必要に応じて面接を実施する場合があります。

7 結果通知

結果通知は、令和8年5月中旬までに本人宛てに郵送する予定です。

8 個人情報の取扱い

推薦又は応募により取得した個人情報につきましては、保護・管理に十分留意するとともに、候補者の選考など法に規定する業務以外の目的に使用することはありません。

9 募集人数 14人

(岩倉市農業委員会の委員及び岩倉市農地利用最適化推進委員の定数を定める条例で規定する定数)

なお、農業委員の構成について、次のとおり法で規定されています。

- (1) 認定農業者、又は認定農業者に準ずる者が1/4(4人)以上であること
- (2) 農業委員会の所掌に属する事項に関し、利害関係を有しない者が1人以上であること

10 任期 令和8年7月20日から令和11年7月19日まで(3年)

11 農業委員の主な業務

- ・ 農地転用の審査
- ・ 農地の無断転用の防止・解消などの農地法等の規定に基づく農業委員会の権限に属する事項についての審議等
- ・ 農地利用の集積・集約化
- ・ 耕作放棄地の防止・解消(現地調査含む)などの農地の利用の最適化に関する事項の審議等
- ・ 農業振興に関する市行事への協力(稲作り体験事業、バケツ稲事業、ふれ愛まつり等)
- ・ 総会は、毎月1回(毎月25日前後)に開催。必要に応じ研修会等への出席

12 身分及び報酬額

農業委員の身分は、地方公務員法第3条第3項第1号に規定する特別職の公務員であり、非常勤の職員となります。報酬は、岩倉市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の規定に基づき月額支給となります。

13 推薦又は応募していただいても、必ずしもこれらの委員の候補者に確定するとは限りませんのでご了承ください。

14 推薦又は応募の問合せ先

〒482-8686 岩倉市栄町一丁目66番地
岩倉市役所 4階 建設部 商工農政課 農政グループ
電話 0587(66)1111 内線642